



- ◇特集 多言語に対応する図書館サービスとは
- ◇Report 第2回図書館懇談会
- ◇Topics 映画上映会、おたのしみ会

特集 シリーズ 多様なニーズに応える図書館 1

多言語に対応する図書館サービスとは

けやきでは今年度の活動テーマを「多様なニーズに応える図書館」とし、この視点で、よりよい図書館のあり方を考えて行きます。ニュースレターでも3回に亘ってこのテーマを取りあげます。

今回は京都市での日本語以外の様々な言語に関する図書館サービスについて、京都市国際交流会館図書・資料室のサービスを紹介、また京都市図書館の現状も調べました。さらに公共図書館での多文化・多言語サービスのあり方についても考えました。

京都市国際交流会館 図書・資料室を訪ねて

京都市国際交流会館図書・資料室は海外から京都に来た人が情報を得られるとともに、市民が異文化と交流する時に役立つ資料がたくさんあります。

旅行や転勤、留学、移住など海外に出かける以外にも、私たち市民が異文化に出会ったり、日本を知るためにも大いに利用したい図書室です。

この図書・資料室の司書の溝口智子氏にインタビューし、サービスの内容を伺いました。

(4月28日 Q=けやき・永井、吉政、増井、田中、北園、明石、島崎)

蔵書構成について

Q: 蔵書の特徴について教えてください。

A: 日本人が海外へ出て行く時のために役立つ本を中心に、外国や日本、京都を紹介する本、130言語の辞書、各国の新聞雑誌を備えています。また、外国人の日本での生活に役立つ、日本語テキスト、国内旅行情報、日本文化紹介図書もあります。

2万3千冊の蔵書のうちほとんどが開架です。閲覧のみの図書室であり、また情報を調べる、という位置づけから、小説など、読み物はあまり置いていません。

海外の旅行に役立つ本としては、Lonely Planetというシリーズを揃えています。欧米で人気の旅行ガイド(英語版)で、国や主な都市別に編集されています。また、図書



その手前に見えるのが各国語の新聞。

室には海外の都市の地図や観光パンフレットなども備えていますので、旅行の計画やまた机上で楽しむ旅行に役立てていただければと思います。

絵本は80カ国・地域約1300冊の絵本がありますが、スペースの関係で、絵本コーナーは少ししかありません。閉架が多いのですが、レファレンスサービスを通してどんどん見てもらいたいと思います。

絵本は1989年の開館時に購入したものが多いです。

Q: 新聞雑誌の種類は?

A: 英語、中国語、韓国語、独・仏・露・スペイン・ポルトガル・タイ語等の新聞、雑誌を購入しています。寄贈のものもあります。ニュース誌ばかりでなく、リラックスできるような雑誌も置いています。

Q：新聞の保存期間は？

A：新聞は3ヶ月、雑誌は1年です。

貸出について

Q：貸出はないのですか？

A：基本的には閲覧のみです。例外として、ペーパーバックの貸出をしています(英語を中心に5ヶ国語、約570冊)。貸出が利用できるのは京都市内在住、在勤、在学者です。また、絵本を小学校や環境問題を学んでいる大学生の団体などに貸出したこともあります。団体貸出は趣旨と目的を伺って、その団体との信頼関係で貸出しています。日系人について調べに来た中学校等もあり、絵本に限らず、調べる目的に合ったことであれば団体貸出は可能ですので、ご相談下さい。

蔵書検索やレファレンスサービスについて

Q：蔵書検索は？

A：外部からのインターネットでの検索はできませんので、レファレンスの充実で補っています。なお、ペーパーバックはホームページ上にリストを掲載しています。

Q：レファレンスサービスは来館者のみですか？

A：来館でも電話、ファックス、メールでも対応できます。メールの場合は国際交流会館の問い合わせメールアドレスに送ってくだされば、図書・資料室に届きます。

Q：レファレンスの言語は？

A：現在のスタッフは中国語、韓国語、英語ができますが、基本的には日本語でレファレンスをしています。外国の来館者も日本語を勉強されている方が多いので。

Q：図書館からの照会がありますか？

A：府立図書館や市の図書館からもときどき蔵書について問い合わせがあります。

Q：独自のブックリストがあるのですか？

A：国際交流会館には外国人が病院に行く時の、同行通訳ボランティア活動があります。それにとまって、各国語での医療会話集、医療用語集や日本の医療制度のガイド本など関係図書の蔵書リストを作成しました。外国人が日本語の医療用語を調べるレファレンスなどもしています。また、所蔵する北欧やアフリカの絵本のリストなども作成しています。

利用者は？

Q：利用者の年齢は？

A：いろいろです。日本人は年配の方が多いですね。

Q：どのような利用者がおられますか？

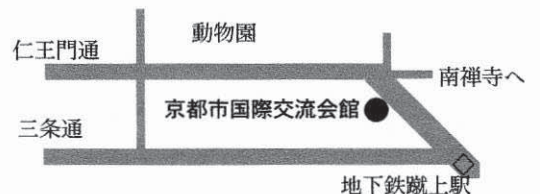
A：旅行のために調べものをする人、海外紙を読みに来る人など。全体のうち日本人が半分弱でしょうか。京都市外からも通って来られる方もありますよ。

Q：けやきの読者にもこちらの利用をアピールしたいと思います。

京都市国際交流会館 図書・資料室

左京区粟田口鳥居町2-1
地下鉄東西線「蹴上」下車徒歩6分
Tel 075-752-1187 (図書・資料室直通)
<http://www.kcif.or.jp/>

- 図書室開室 9:30~20:30 (開館は 9:00~21:00)
- 休館日 月曜 (祝日の場合はその翌日の祝日でない日)、図書室は月末休室
- 入館 無料
- 資料 蔵書：約23,000冊。世界各国の新聞・雑誌・地図、書籍、資料。日本を紹介する書籍、資料。約130言語の辞書。約80ヶ国・地域の絵本。姉妹都市などから寄贈された本、各交流団体機関紙、留学・旅行関係の本、各種統計・年鑑など。視聴覚資料：ビデオ300本。



頼りになる場所

の明来町ムスキ方 たでがと外 図とのナ共号間よ書
 そ場した内スるつも昨。あぎ交へ今書こ一施ののでぐ・京
 うもた方にテコか多今 るっ流出回室ろん”設特す、資料市都
 いひりに海イとけくは こしすて何でがなでの集。静料市国
 うろとゴ外をにで、京 とりる行っし、近も図一昨か室は窓際
 とが身ミか受な、ち都 をと時くたどとく取書行年では
 きっ近のらけい京、を再つに時、。印に材室つの気持
 もてな出引入た都つ来 認ま役や日 象こを、てけ持
 ぜい国しつれりをとる 識つ立外本 にんし図みやのに
 ひま際方越た、案し外 したつ国から 残な、書よきい
 こす交をしりホ内た国 ま場情のら っい左コウ1い
 の。流説て、しをの し所報方海 たい京1公9空そ

れりこい一のま書誰か り料しじてつ丁も図
 ばよの。度でだ室もらこまがてまもブ寧の書
 どい存ま足はよでが来のす揃いし頼ッにで・
 と思連在たを。さす大たよ。つるたりクさす資
 携を図運けが。い人う。ての。にりれ。料
 とく館できらには利け、る、内なるトおフを
 っ知関み読れい用でこ 安心つ感でをだり役ンし
 てっ係て者くもい、たなはも主と、にス
 もら、もだせなまいく外 もも主と、にス
 えよこさひいだ図、国 あ資と感と立



(鳥の巣)

安心感があります。両館の職員さんが情報を交換しながら、利用者のニーズに応じてもらえたらと思います。さらに、外国人のための京都での生活ハンドブックなど、市民が遠来の方の生活をサポートできるような資料は、身近な地域図書館にも備わっていると便利です。外国語が余り出来なくても、そういう資料を示すことで、役に立てることもあるので、ぜひこのような資料を置いてください。A：早速、国際交流会館から案内ファイルとともにハンドブックも見本として取り寄せ、置くようにします。



左京図書館の取り組み

・国際交流会館の資料のファイルを館内に設置
・左京図書館所蔵外国語絵本のリストを館内に設置
左京図書館では取材の後、以上の2つのファイルを設置されました。「国際交流会館・他」と題されたファイル（行政資料の棚）には会館や図書・資料室の利用案内、インタビューで話題になっていた医療や絵本のブックリストに加え、外国人が京都で暮らす時に役立つ情報が詰まった『京都市生活ガイド』（英語、中国語、スペイン語）も入っています。

また「左京図書館外国語絵本リスト」は外国語絵本の棚の上にあります。求める外国語絵本があるかないかは、リストで簡単にわかるようになりました。

早速利用したいですね。

中央図書館にインタビュー

中央図書館はもとより、京都市図書館全体で外国語資料はどれくらいあるのでしょうか。また京都市図書館の検索画面で外国語の本を探すのに苦労した、という声も聞かれます。中央図書館で現状を尋ねてきました。（5月18日 Q=けやき・永井、奥坂、島崎 A=上田まゆみ中央図書館図書係長）

外国語資料の蔵書構成について

Q：京都市図書館全体の外国語の蔵書数は？

A：京都市全体では約6000冊（一般書約2000冊、児童書約4000冊）所蔵しています。児童書が中心で、伏見中央・醍醐中央以外では一般書は積極的に収集していないのが実情です。

Q：中央図書館では？

A：約900冊のうち、800冊余は絵本です。英語の他、仏、独、中、ハングルなどがあります。日本の絵本を他言語に翻訳したものもあり、児童図書室にまとめて配架しています。一般書は、ガイドブック、古典の英訳、日本を紹介するデータブックなどが若干あり、それぞれ分野別に配架しています。新聞は英文2紙、雑誌は英文2誌を購入しています。

Q：外国語の資料について問い合わせがあった時は？

A：一般書については醍醐中央や伏見中央を紹介します。京都市国際交流会館を案内する場合があります。

Q：京都市国際交流会館とはどのような連携を？

A：他に、国際交流会館でのテーマ展に当館が所蔵する絵本を貸出す等の協力をすることもあります。

Q：外国語図書の購入はどれくらいのペースで？

A：中央図書館の場合は、毎年継続して購入しているわけではありませんが、新刊書のリストなどを参考に必要と判

断されるものを購入しています。幅広くアンテナを立てて収集していけるとよいのですが、日本の販売ルートにのっていないものは難しい場合もあります。

検索について

Q：外国語の本をまとめて検索することはできないのですか？例えば言語別やさらにその分類別にどのような本があるか、など...

A：全館統一した形で、蔵書データに外国語資料を識別する情報を付与することができていない現状です。言語別というのは現行のシステムでは難しい問題です。

Q：現状で検索するには原書のタイトル、邦題や著者名、出版社等々、様々な角度から検索画面に入力するしかありませんね。アルファベット表記以外の言語の場合は？

A：アルファベット以外の言語については、システムそのものに限界があります。

Q：検索しづらいのは利用のネックですね。醍醐中央図書館のようなリストがあると便利だと思いますが。

A：所蔵している資料をより多くの方に利用していただくために、検索手段を工夫することは大切な事だと考えています。将来のシステムや改善やリストの作成なども含めて検討していきたいと思っています。

利用状況について

Q：外国語の図書の利用状況は？

A：外国語のみの利用状況を集計することが現状ではできませんので、カウンターでの感触でしかわかりませんが、手に取って見ておられる方は結構あるようです。

Q：データ整理など手間のかかる作業は多いと思います
が、中央図書館にこれだけの外国語資料がある、あるいは京都市図書館全体でこういう資料がある、ということを利用者にアピールして頂ければと思います。

外国語版の利用案内について

Q：利用案内の英語版はありますか？

A：中央図書館や醍醐中央図書館など独自に英語の利用案内

内を作成している館もありますが、京都市図書館全体として今後検討していくべき課題であると考えます。

Q：ホームページの英語版は？

A：それも今後の課題です。

Q：他都市の図書館では英語、中国語、ハングル、ポルトガル語などの利用案内があるところもあります。そのような例も参考に取組んで頂ければと思います。

A：課題はたくさんありますが、他機関とも連携しながら、京都市図書館としての多文化サービスのあり方について、今後、総合的に検討していきたいと思っています。

多文化・多言語サービスの充実を

～取材を通して学んだこと、考えたこと～

「多文化・多言語サービス」は、公共図書館においては、「公共図書館の任務である、全ての人の知る権利を保証」するために必須のものであり、「たとえ少数であれ日本語以外の言語を母語とする利用者にも公平な資料提供を保証する」ものである。そしてそれが、日本語を母語とする多数の利用者の多文化理解（現代社会において必須であり、これを促すのは図書館の基本的な機能の一つでもある）を助けるものであることはいままでのない。

このサービスに関し今回実感したのは、京都市図書館はまだまだ発展途上である、ということである。まず、この分野の所蔵資料の質、量の一層の充実を強く期待したい。例えば、2007年度オープンの中京中央図書館は「京都大百科的図書館」を特色の一つとしているが、「京都のことなら何でも判る外国語で書かれた資料」も多数所蔵して欲しいものだ。

そして、せっかくの資料に誰でもが容易に辿り着くためには、早急にデータの整備・統一やリスト作りを行う必要があるだろう。まだ蔵書数の少ない今こそ、取りかかる好機である。レファレンスサービスの充実なども取組みを急いでいただきたい。

さらに、資料と利用者を繋ぐ利用案内やレファレンスサービスの多言語対応も、急ぎ実現して欲しい。現在は、中央図書館と醍醐中央図書館に英語版利用案内があるとお聞きしたが、まずそれを左京図書館など地域館を含む全図書館に置いてもらいたい。中国語やハングル・スペイン語・ポルトガル語などのものも必要だろう。国際都市京都の公共図書館として、日本語以外の言語の館内表示やインターネットのホームページもぜひ実現して欲しいものだ。

こうした京都市図書館の多文化・多言語サービスの現状を、ある意味で一部補完する役割も担うものとして、19号特集でも紹介した京都市の公共施設である京都市国際交流会館の図書・資料室を再度取材した。

取材後再認識したのは、「この図書・資料室は双方向の国際交流のためのものである」ということだ。日本人も異文化理解・国際交流を深めるために、もっともっと利用していい図書室ではないか。そのためにも、京都市図書館のカウンターでも利用者をそのニーズに応じて京都市国際交流会館図書・資料室に繋いでいただけたらと思う。もちろん他の言語を母語とする利用者も同様に。今回の取材後早速左京図書館が、京都市国際交流会館など多文化理解・多言語サービスに関する資料・リーフレットのファイルを作成し館内に配備して下さったのは、とてもうれしいことだ。

左京図書館ではほとんどが貸出中の海外旅行のガイドブックも、京都市国際交流会館図書・資料室では、いつでも閲覧できる。両者が連携を一層密にして、ぜひ両施設の効果的な活用法を利用者に提示してもらいたい。

このテーマに関する基本的な視点について、『図書館情報学の地平 50のキーワード』（三浦逸雄/監修、根本彰ほか/編、日本図書館協会、05年）の「多文化サービス」の項（小林卓/執筆）より多くの示唆を得た。この項文末に紹介されている、以下の資料などを参考に、けやきとしてこれからも学び提案して行きたいと思う。（永井）

『IFLA多文化社会図書館サービス』

国際図書館連盟多文化社会図書館サービス分科会
深井耀子、田口瑛子/編訳 多文化サービス・ネットワーク/発行 日本図書館協会/発売 02年

『多文化サービス入門』

日本図書館協会多文化サービス研究委員会/編
日本図書館協会 04年

『むすびめの会ホームページ』 <<http://www.musubime.net/>>



第2回図書館懇談会

左京図書館の事業とよりよい利用を語り合う

6月5日、総会の後、昨年度から実現した左京図書館との懇談会が開かれました。参加者は、浅田館長、山口司書、けやき会員10名でした。

まず、浅田館長から18年度事業内容(案)が提示され、図書館主催の行事として開催していきたいというお話と共に、友の会「けやき」へ協力の依頼がありました。これまでも図書館の事業に積極的に協力を積み重ねてきたけやき会員からは、事業内容を見て図書館の姿がよく分かるという声が聞かれました。

昨年度から始められた左京図書館主催の「PTA【読み聞かせ】交流会」は参加者にとっても喜んでもらえたとのことで、今年度は複数回開き、実践、本の選び方も含めた交流会にしていきたいという図書館の意向が示されました。けやきからは、図書館が交流会にむけて準備会を作り、そこに「けやき」をはじめボランティアも、これまでのノウハウを提供できたり要望をとどけたりできたらよい、という意見が出されました。

次に購入リクエストについての質問と要望がありました。放送関係の月刊誌の購入リクエストに対して「購入できない」と言う返事をもらったが、京都市内全館どこにも置いてない雑誌なので是非おいて欲しい、何故無理なのか「資料の収集方針」と合わせて回答して欲しい、という要望が出されました。「資料収集方針」についてはまだ協議中とのことでした。

また、テレビ番組のテキストに関して、最新号が配架さ

れると前号が貸し出し可能になっているが、番組の放送が終わってない分は貸し出ししないで欲しいという要望がありました。しかし一方で、書店に最新号が出ているのに図書館の書架に並んでいないとすぐに利用者から問い合わせがあるそうで、最新号の他に放送中の分も貸し出さないのは、現状ではシステム上難しいということでした。

蔵書検索が、『大型絵本』『紙芝居』というジャンルでもできるようにしてほしい要望については、システム上の変更は難しいので、リストを作成し提供して行きたいとのことでした。(その後京都市図書館所蔵『大型絵本』のリストが館内に置かれ利用できるようになりました。)

ゲートの作動について意見が出されました。誤作動があった場合は、その方の名誉回復のためにも「誤作動」であったことを周りにいる人に分かるようにして欲しいという要望について、誤作動で迷惑をかけていることがある事は分かっているが、対応には充分気をつけていることと、ゲートができたことで、紛失率がかなり低くなったという実績で理解していただきたいという返事でした。

図書館ボランティアの現状については、「朗読ボランティアを館内PRしたらすぐ応募があり、とても喜んでい。全所的に募集した図書館ボランティアも左京図書館での登録者が格段に多く、研修の後、活動していただく予定になっている」とのことでした。

浅田館長より「活気ある図書館作りを目指し、利用者と共に力を合わせていきたい。」とのまとめで、今年度の図書館との懇談会は終わりました。(田中)

TOPICS

第17回映画上映会 6月16日



映画上映会の関連図書展示

今年度の映画上映会は昨年度に引き続き「京都の魅力・美のすべて」をテーマに3回を予定。今年度第1回目が6月16日に開催されました。「茶の湯」「生け花」の2本を13名の参加者に楽しんでもらうことができました。

上映会に関する本がまず館内で展示され、さらに当日は会場でも展示されました。図書館ならではの、

テーマに添った本とそれに結びついた映像を楽しむことができました。もっと多くの人にこの催しを知ってもらえたらいいのに!

今後の映画上映会予定

10月20日(金)午後1時30分より

「京舞一井上八千代」「大蔵流狂言」

3月2日(金)午後1時30分より

「二条城」「桂離宮」

いずれも左京図書館階上会議室にて

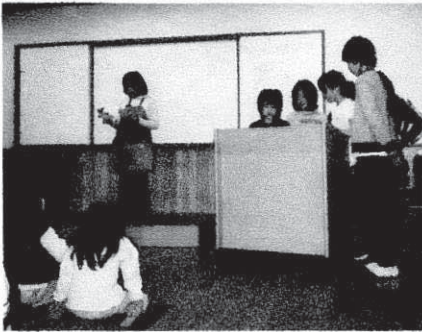
TOPICS

子ども読書の日おたのしみ会 4月23日

42名の参加者を迎え、パペットほうきぼしによる人形劇「ばばあちゃんとまほうの木」やペープサート、司書さんによるおはなし「チモとかしこいおひめさま」などを楽しみました。

小学生による「おたのしみ会」 4月29日

子ども読書の日記念事業の一環として、養正小学校6年生図書委員のみなさんによるおたのしみ会が3階会議室で開かれました。大型絵本の読み聞かせ、お話ビンゴ大会での本の紹介、紙芝居、エプロンシアター、本のしりとり大会と多彩なプログラムに、本との楽しい出会いができたひとときでした。



エプロンシアター「プレーメンのおんがくたい」を演じる養正小6年生図書委員のみなさん

どうぞよろしく 左京図書館新職員さん紹介 4月に着任された左京図書館の職員さんを紹介します

長尾 浩さん (副館長)

- ◇好きな本のジャンル
特にありません。
- ◇趣味
体を動かすこと。暇があればスポーツクラブに通っています。
- ◇図書館の仕事をしていなかったら？
居酒屋の店長
- ◇ひとこと
初めての図書館勤務で不慣れな点もありますが、よろしくお願ひします。

馬場 尚子さん (司書)

- ◇好きな本のジャンル
面白そうなものは何でも。乱読かつ多読。
- ◇趣味
読書、旅行、おいしいものを食べること。
- ◇図書館の仕事をしていなかったら？
美術館の学芸員
- ◇ひとこと
まだまだ経験が浅いので皆さんに教えていただくことが多いと思います。よろしくお願ひします。

けやきの 本棚 22

わたしの
おすすめの本

こそあどの森物語シリーズ

岡田淳作 (既刊7冊)
94年 理論社

こそあどの森に、たくさんのかままたちがいました。そのなかまたちの家がおもしろいです。ガラスビンの家に、ゆわかしの家、まぎ貝の家や大きな木の上のやねうらべや、ウニマルと言う船にウニがのつているみたいな家もあります。ぜひ読んでみてください。

(T・Oさん・小学3年生)

賈作吾輩は猫である

内田百閒著 ちくま文庫
筑摩書房 03年

酔っぱらって、水がめに落ちた猫は悪戦苦闘の末、かめから這い上がります。ふらふらした足取りで、やつと辿り着いたのは、大入道こと五沙弥先生の家でした。そこには、やさしいおかみさんと何かと理由をつけて、この家に入出入りする不可思議な人達であふれていました。実は、この猫、夏目漱石の「吾輩は猫である」の吾輩だったのです。漱石の弟子、百閒が賈作

というだけあり、似て非なる登場人物たちがところ狭しと騒動をおこします。そんな彼らを静かに見つめる、吾輩の人間観察を楽しんではどうでしょうか。

(A・北白川)

掌の上の灰

天野忠著
編集工房ノア 82年

「日に一度のほっこり」というサブタイトルの付いた、滝田ゆうさんの挿絵も楽しめる詩集です。仕事柄、本に対しては畏敬の念を抱いておりますが、「文字」という詩には、感服いたしました。最後に置かれた「お判りか。」という端的な文字が、心に沁みます。

(F・Yさん・左京図書館)

名画のなかの京都

久我なつみ著
京都新聞社出版センター 06年

京都を描いた絵巻や屏風、掛け軸を四十一作選び、解説をつけている。絵だけを見ていても飽きないが、歴史、美術史、伝記を手際よく盛り込んだ解説を読んでいると、名ガイド嬢につれられ時空を超えて京都観光をしている気分になれる。普段歩きなながらも京の中の名画をあちこちに感じる事ができるのが京都住まいの特権だと改めて思う。

(会員O・山科区)

けやきの活動 06年2月～06年7月

3/3 第18回映画上映会
 3/25 絵本コーナーの飾りを作る会
 3/15 左京区ボランティア連絡会
 に出席
 4/23 子ども読書の日記念
 おたのしみ会
 4/下旬～ ニュースレターNo.22
 取材・編集
 4/28 ニュースレターNo.22特集のため
 京都市国際交流会館図書・資料室を取材

5/8 左京図書館取材
 5/18 中央図書館取材
 6/5 第7回定期総会、図書館懇談会
 6/23 第19回映画上映会
 7/1 絵本コーナーの飾りを作る会
 ※ 他団体会議には事務局有志が参加
 ・3/25.5/27.6/24 (第4土曜)
 図書館おたのしみ会に協力
 ・3/10.4/28. 5/26. 6/23 絵本学習会

・3/2.9.16.23.30 4/6.13.20.27
 5/11.18.25 6/1.8.15.22.29
 (毎週木曜10:30-12:00)
 絵本コーナーで「あかちゃんに
 絵本を」サポーター
 ・3/6.4/3.5/1.29.7/3 (第1月曜)
 事務局会議・図書館とのミーティング

けやき情報板

左京図書館 おたのしみ会

日時：毎月第4土曜 午前10時より
 場所：左京図書館絵本コーナー
 只今、けやきでメンバーがすてきな巻き
 絵「月のぼうや」を製作中。7月22日に
 上演します。ぜひ見に来て下さい。

京都市国際交流会館 世界の絵本展

「絵本のどうぶつえんにでかけよう！」
 日時：8月2日(水)～6日(日)
 10時～17時 入場無料

場所：京都市国際交流会館2階
 動物をモチーフにした色々な国の絵本が
 展示されます。期間中おはなしや読み聞
 かせの時間もあります(要予約)。詳し
 くは2頁掲載の国際交流会館連絡先へ。

絵本コーナーの飾りを作る会

日時：9/30(土) 午後2時より
 場所：左京図書館の上階、3階会議室
 テーマ：銀河鉄道の夜
 絵本コーナー横の壁面を飾る作品をご覧
 になりましたか？ 毎回みんなで楽しく
 作品作りをする中で、個性あふれハーモ
 ニーも絶妙な作品が完成しています。
 申し込み不要。子どもも大人も一緒に絵
 本コーナーを飾りませんか。

図書館友の会 けやきの仲間になりませんか

知りたい、調べたい、本の世界を楽しみたい
 そんな私たちの望みをかなえ、
 一人一人の世界を豊かにしてくれる場所。
 それが私たちの願う図書館です。

左京図書館が今後もこのような市民みんなの図書館としていきいき
 とあり続けるために、私たち市民利用者は何ができるのか考え、
 活動したいと「けやき」を作りました。図書館のスタッフとともに、
 左京図書館を支え、育てていきたいのです。

こんな活動をしています 一緒にしましょう

子どもたちに絵本を読んだり、人形劇やおはなしも。
 赤ちゃんの本選びのお手伝いや絵本についての相談も。
 映画上映会など左京図書館の催しに協力したり、
 「けやき」のテープ録音や、絵本コーナーの壁面を飾る作品を作ったり。
 図書館の現状を調べたり、提案も。 ニュースレター「けやき」を発行。

ぜひあなたの思いを形にして

図書館友の会「けやき」の仲間になってください。

◆入会希望の方は、年会費500円をそえ下記事務局または郵便振込口座に
 お申し込みください。

事務局 京都市左京区高野東開町1-23 26-101 永井方
 TEL/FAK 075-721-2625
 郵便振込口座 口座番号 00920-8-156914番
 口座名称 図書館友の会 けやき

年会費はニュースレターの印刷および郵送費の一部に充当します。

◆活動費のカンパも歓迎します。直接又は上記の振込口座をご利用下さい。

た重書こに民一す様よ手カ▽材にまたた語ま日そね▽
 °要館とは族例が々のツ今で付ず由時でし1のてフ
 性でがそへを、な波相ブ回思い図°にのたフ家カイ
 への先の見多憶紋手決のいて書外、や°イにのン
 も多決文差た文測が選勝サ出い館国とりおン着国ラ
 思文、化別感化が広手戦ッするへ語町と互らくの
 い化今をやが共飛がへでカま様とののりいんと小ド
 はサ号知偏あ生びつのの1し子い用図に母ド、さん
 及1のり見りの交て暴、ワたをうが書行語辞机なの
 びビ特理をま困ついカジ1。今習あ館きで典の町友
 (まス集解なす難てま行ダル(回慣るで詰なが上に人
 (りし)「すく。さいす為ンドきのが時借まいあにあを
 の図るす他のま°に選)取身もりつ英りる訪

編集後記

◇けやき 第22号 2006年7月14日

◇制作 図書館友の会 けやき ニュースレター編集部
 題字 高野のYさん タイトルバック 岩倉のSさん
 カット 高野のHさん

◇発行 図書館友の会 けやき
 京都市左京区高野東開町1-23-26-101永井方
 TEL/FAX 075-721-2625